

令和5年度ボランティア活動支援事業に係るアンケート調査の協力のお願い

公益財団法人 北海道地域活動振興協会

このアンケート調査は、公益財団法人北海道地域活動振興協会（以下「協会」という。）が実施する「令和5年度ボランティア活動支援事業」に関して、皆様に利用しやすい事業にするために行うものです。該当するものの番号を□に記入してください。

- ◆1 貴団体の構成員の状況（構成員数）について教えてください。
- 1 5人以下 2 6～10人 3 11～15人 4 16～20人
5 21人以上

- ◆2 貴団体の活動者の平均年齢について教えてください。
- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代 5 50歳代
6 60歳代 6 70歳代 7 80歳代以上

- ◆3 この助成金事業については、どこで知りましたか。
- 1 協会ホームページ（メールマガジンを含む）
2 市町村からの情報提供 3 市町村社会福祉協議会からの情報提供
4 市民活動センターなどからの情報提供 5 知人・他団体からの情報提供
6 その他（具体的に： _____）

- ◆4 団体の事業の実施にあたり、令和5年度ボランティア活動支援事業の助成金は効果的でしたか。
- 1 効果的だった
2 あまり効果的ではなかった（下欄にお書きください）

【◆4「1 効果的だった」に回答の方にお聞きします。】

- ◆5 特に効果的と感じた項目を教えてください（複数回答可）。
- 1 財政的に団体の負担が軽減された
2 行政や他団体とのネットワークが広がった
3 団体活動への地域住民の理解が広まった
4 会員等の賛同者、協力者が増加した
5 活動を担う人材の育成が図られた
6 事業や団体の活動が新聞等に取り上げられた
7 その他（下欄にお書きください）

（次のページへ続く）

- ◆6 今後の助成金事業の参考のためにお聞きします。
- 貴団体において、来年度以降、新たに企画する事業の予定はありますか。
- 1 はい
 - 2 いいえ

【◆6「1 はい」に回答した方にお聞きします。】

- ◆7 (1) 新たに企画する事業について、どのような事業を計画しているか。
- 次の選択肢からお選びください（複数回答可）。
- 1 健康や医療サービスに関係した事業（難病患者の支援や入院患者の話し相手など）
 - 2 高齢者を対象とした事業（高齢者の日常生活の支援、高齢者とのレクリエーションなど）
 - 3 障がい者を対象とした事業（手話、点訳、朗読、障がい者スポーツ支援など）
 - 4 まちづくりのための事業（道路や公園などの清掃や花壇整備、まちおこしなど）
 - 5 安全な生活のための事業（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）
 - 6 文化、芸術、スポーツに関係した事業（福祉施設等での演奏や図書館等での読み聞かせなど）
 - 7 自然や環境を守るための事業（野鳥の観察と保護、森林や緑を守る活動など）
 - 8 在住・訪日外国人のための事業（医療通訳や日本語教室の開催など）
 - 9 子どもを対象とした事業（子どもの体験活動、居場所づくり、学習支援など）
 - 10 その他（生活困窮世帯等に対する支援や保護観察者の社会復帰支援、SDGsの普及啓発など）

- ◆7 (2) ◆7 (1) で新たに企画する事業の内容について、下欄に具体的にお書きください。

- ◆7 (3) 新たに企画する事業で助成を希望する経費があれば、次の選択肢からお選びください（複数回答可）。
- 1 講師謝金等（外部講師等の謝金（交通費を含む））
 - 2 交通費（事業又は準備のために必要な交通費）
 - 3 備品（事業に必要な備品等の購入費）
 - 4 消耗品費等（事業に必要な事務用品や材料費、食材等の購入費など）
 - 5 印刷費（事業に必要な資料及びチラシなどの印刷費）
 - 6 通信運搬費（事業に必要な切手・ハガキ代、機材等の運送費など）
 - 7 使用料（事業に必要な会場使用料や機材等のレンタル費など）
 - 8 その他（下欄にお書きください）

- ◆7 (4) ◆7 (3) で回答した経費の使用用途について、下欄に具体的にお書きください。

- ◆7 (5) 新たに企画する事業で希望する助成金額について、次の選択肢からお選びください。
- 1 助成金上限額：3万円
 - 2 助成金上限額：5万円
 - 3 助成金上限額：10万円
 - 4 その他（助成金上限額： 万円）

（次のページへ続く）

- ◆8 現在、ボランティア活動支援事業では、取得価格が10万円以上の物品を助成対象外経費としています。

取得価格が10万円以上の物品で、助成を希望する物品があれば、次の選択肢からお選びください。

- 1 IT 機器（パソコン、タブレット、プリンターなど）
- 2 AV 機器（マイク、スピーカ、プロジェクターなど）
- 3 家具（机・イス、食器棚、書庫など）
- 4 家電製品（冷蔵庫、炊飯器、電子レンジなど）
- 5 その他（下欄にお書きください）

- 6 希望なし

- ◆9 現在、ボランティア活動支援事業では、構成員を対象とした研修会等に係る経費を助成対象外経費としています。

構成員を対象とした研修会等に係る経費のうち、助成を希望する経費があれば、次の選択肢からお選びください（複数回答可）。

- 1 講師謝金等（外部講師等の謝金（交通費を含む））
- 2 交通費（研修会等に参加するための交通費）
- 3 備品（研修会等に必要な備品等の購入費）
- 4 消耗品費等（研修会等に必要な事務用品や材料費、食材等の購入費など）
- 5 印刷費（研修会等に必要な資料及びチラシなどの印刷費）
- 6 通信運搬費（研修会等に必要な切手・ハガキ代、機材等の運送費など）
- 7 使用料（研修会等に参加するための参加費など）
- 8 その他（下欄にお書きください）

- 9 希望なし

- ◆10 助成金事業全般や協会に対するご意見・要望等がありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

団体名 _____

回答者 _____

- 右の QR コードからも回答が可能です。
（QR コードは、（株）デンソーウェーブの商標登録です）

- メールによる回答の場合は下記メールアドレスまでお願いします。
E-mail : fureai@fureaizaidan.or.jp

- FAX による回答の場合は下記 FAX 番号までお願いします。
FAX : 011-261-0837

